

令和6年度

富士宮市下水道事業の業務状況説明書

自 令和6年10月
至 令和7年 3月

水道部 下水道課

目 次

令和6年度	富士宮市下水道事業の概況	……………	1
令和6年度	富士宮市下水道事業会計収支状況		
	収益的収入及び支出（収入）	……………	2
	（支出）	……………	3
	資本的収入及び支出（収入）	……………	4
	（支出）	……………	5
令和6年度	月別水洗化率及び有収率	……………	6
令和7年度	富士宮市下水道事業会計予算概要		
	収益的収入及び支出（収入）	……………	7
	（支出）	……………	8
	資本的収入及び支出（収入）	……………	9
	（支出）	……………	10
令和7年度	富士宮市下水道事業の経営方針	……………	11

令和6年度 富士宮市下水道事業の概況

令和6年度は、下水道施設の適切な維持管理を行うとともに、管渠整備及び終末処理場の設備更新事業を実施し、雨水の排除及び汚水の適正な処理に努めました。

1 処理状況について

公共下水道事業は 9,928,676 立方メートル、農業集落排水事業では 13,614 立方メートルを適正に処理しました。

2 営業状況について

本年度の下水道事業収益は 21 億 2,099 万 6,415 円(消費税抜き)、下水道事業費用は 18 億 6,766 万 760 円(消費税抜き)となり、損益収支で 2 億 5,333 万 5,655 円の純利益を得ることができました。

3 工事の概要

本年度は、汚水事業として、アクションプランによる小泉・大中里地区の管渠整備を重点的に推進するとともに、ストックマネジメント計画による星山浄化センター設備更新工事の設計業務を実施しました。

雨水事業では、下川2号幹線管渠新設工事及び内水解析業務を実施しました。

令和6年度 富士宮市下水道事業会計収支状況
収益的収入及び支出
(収 入)

(単位 円)

区 分 科 目	予 算 現 額	調 定 額	執行率	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	備 考
1 下水道事業収益	2,181,910,000	2,194,484,198	100.6%	12,574,198	(調定額のうち仮受消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 73,598,469)
1 営業収益	962,723,000	975,954,123	101.4%	13,231,123	(消費税 73,577,007)
1 下水道使用料	796,133,000	809,347,123	101.7%	13,214,123	(消費税 73,577,007)
2 他会計負担金	166,409,000	166,409,000	100.0%	0	
3 その他営業収益	181,000	198,000	109.4%	17,000	
2 営業外収益	1,219,185,000	1,218,524,146	99.9%	△ 660,854	(消費税 20,923)
1 受取利息及び配当金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
2 他会計負担金	652,941,000	651,621,000	99.8%	△ 1,320,000	
3 国庫(県)補助金	8,140,000	8,140,000	100.0%	0	
4 長期前受金戻入	557,534,000	556,575,357	99.8%	△ 958,643	
5 雑収益	569,000	2,187,789	384.5%	1,618,789	(消費税 20,923)
3 特別利益	2,000	5,929	296.5%	3,929	(消費税 539)
1 固定資産売却益	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
2 過年度損益修正益	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
3 その他特別利益	0	5,929	—	5,929	(消費税 539)

(支 出)

(単位 円)

区 分 科 目	予算現額	執行額	執行率	予算残額	備 考
1 下水道事業費用	1,972,519,000	1,922,235,919	97.5%	50,283,081	(執行額のうち仮払消費税及び地方消費税以下「消費税」という。49,248,122)
1 営業費用	1,844,054,000	1,815,748,741	98.5%	28,305,259	(消費税 49,247,581)
1 1 管 渠 費	74,062,000	66,454,692	89.7%	7,607,308	(消費税 5,717,292)
2 処 理 場 費	493,109,000	481,624,270	97.7%	11,484,730	(消費税 42,886,329)
3 普 及 指 導 費	24,033,000	23,285,236	96.9%	747,764	(消費税 113,528)
4 総 係 費	118,497,000	116,600,411	98.4%	1,896,589	(消費税 522,132)
5 雨 水 渠 費	100,000	91,300	91.3%	8,700	(消費税 8,300)
6 減 価 償 却 費	1,129,176,000	1,124,001,569	99.5%	5,174,431	
7 資 産 減 耗 費	5,053,000	3,683,763	72.9%	1,369,237	
8 その他営業費用	24,000	7,500	31.3%	16,500	
2 営業外費用	109,516,000	106,480,476	97.2%	3,035,524	
1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	96,934,000	94,079,646	97.1%	2,854,354	
2 雑 支 出	211,000	30,630	14.5%	180,370	
3 消 費 税	12,371,000	12,370,200	100.0%	800	
3 特 別 損 失	211,000	6,702	3.2%	204,298	(消費税 541)
1 固 定 資 産 売 却 益	1,000	0	0.0%	1,000	
2 過 年 度 損 益 損 修 正	210,000	6,702	3.2%	203,298	(消費税 541)
4 予 備 費	18,738,000	0	0.0%	18,738,000	
1 予 備 費	18,738,000	0	0.0%	18,738,000	

資本的収入及び支出
(収 入)

(単位 円)

科 目	区 分	予 算 現 額	調 定 額	執行率	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	備 考
1	資 本 的 収 入	541,780,000	369,939,043	68.3%	△ 171,840,957	
	1 企 業 債	246,900,000	143,600,000	58.2%	△ 103,300,000	
	1 1 企 業 債	246,900,000	143,600,000	58.2%	△ 103,300,000	
	2 出 資 金	121,790,000	121,790,000	100.0%	0	
	1 他 会 計 出 資 金	121,790,000	121,790,000	100.0%	0	
	3 分 担 金 及 び 負 担 金	36,029,000	33,049,043	91.7%	△ 2,979,957	
	1 分 担 金	407,000	0	0.0%	△ 407,000	
	2 負 担 金	35,622,000	33,049,043	92.8%	△ 2,572,957	
	4 国 庫 (県) 補 助 金	137,060,000	71,500,000	52.2%	△ 65,560,000	
	1 国 庫 (県) 補 助 金	137,060,000	71,500,000	52.2%	△ 65,560,000	
	5 固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
	1 固 定 資 産 1 売 却 代 金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	

(支 出)

(単位 円)

区 分 科 目	予算現額	執行額	執行率	予算残額	備 考
1 資本的支出	1,241,441,000	1,017,025,066	81.9%	224,415,934	(執行額のうち仮払消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 28,372,254)
1 建設改良費	600,625,000	376,210,128	62.6%	224,414,872	(消費税 28,372,254)
1 1 污水管渠整備費	450,632,000	231,165,022	51.3%	219,466,978	(消費税 16,595,098)
2 雨水渠整備費	101,922,000	100,928,794	99.0%	993,206	(消費税 8,934,903)
3 処理場整備費	37,631,000	35,505,337	94.4%	2,125,663	(消費税 2,671,450)
4 受益者負担金徴収業務費	9,170,000	7,340,975	80.1%	1,829,025	(消費税 58,816)
5 固定資産購入費	1,270,000	1,270,000	100.0%	0	(消費税 111,987)
2 企業債償還金	640,816,000	640,814,938	99.9%	1,062	
1 企業債償還金	640,816,000	640,814,938	99.9%	1,062	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額647,086,023円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,848,624円、過年度分損益勘定留保資金11,397,000円、当年度分損益勘定留保資金546,865,975円、減債積立金69,974,424円で補填した。

令和6年度 月別水洗化率及び有収率

1 公共下水道事業

月 別 区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処理区域内人口 (人)	69,320	69,299	69,218	69,185	69,147	69,039
水洗化人口 (人)	61,738	61,679	61,728	61,759	61,672	61,584
水洗化率 (%)	89.06	89.00	89.18	89.27	89.19	89.20
処理水量 (m ³)	—	1,750,304	—	1,532,454	—	1,429,818
有収水量 (m ³)	—	1,145,625	—	1,191,949	—	1,127,444
有収率 (%)	—	65.5	—	77.8	—	78.9

※有収水量について使用料調定は隔月でそれに基づいて算出するため、2か月にまとめて記載する。

2 農業集落排水事業

月 別 区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処理区域内人口 (人)	111	111	111	111	111	111
水洗化人口 (人)	111	111	111	111	111	111
水洗化率 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
処理水量 (m ³)	2,238	—	2,223	—	2,022	—
有収水量 (m ³)	2,473	—	2,357	—	2,514	—
有収率 (%)	110.5	—	106.0	—	124.3	—

※有収水量について使用料調定は隔月でそれに基づいて算出するため、2か月ごとに記載する。

令和7年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 下水道事業収益			2,144,504	100.0
	1 営業収益		967,564	45.1
		1 下水道使用料	801,973	37.4
		2 他会計負担金	165,410	7.7
		3 その他営業収益	181	0.0
	2 営業外収益		1,176,938	54.9
		1 受取利息及び配当金	1	0.0
		2 他会計負担金	610,498	28.5
		3 国庫(県)補助金	20,000	0.9
		4 長期前受金戻入	545,870	25.5
		5 雑収益	569	0.0
	3 特別利益		2	0.0
		1 固定資産売却益	1	0.0
		2 過年度損益修正益	1	0.0

令和7年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

(支 出)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1	下水道事業費用		2,027,282	100.0
	1 営業費用		1,909,294	94.2
		1 管 渠 費	96,598	4.8
		2 処 理 場 費	554,427	27.3
		3 普 及 指 導 費	24,875	1.2
		4 総 係 費	115,244	5.7
		5 雨 水 渠 費	100	0.0
		6 減 価 償 却 費	1,113,035	54.9
		7 資 産 減 耗 費	5,000	0.3
		8 その他営業費用	15	0.0
	2 営業外費用		97,677	4.8
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	87,466	4.3
		2 雑 支 出	211	0.0
		3 消 費 税	10,000	0.5
	3 特別損失		211	0.0
		1 固 定 資 産 売 却 損	1	0.0
		2 過 年 度 損 益 修 正 損	210	0.0
	4 予 備 費		20,100	1.0
		1 予 備 費	20,100	1.0

令和7年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

資本的收入及び支出

(収 入)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 資本的收入			572,101	100.0
	1 企業債		302,800	52.9
		1 企業債	302,800	52.9
	2 出資金		107,560	18.8
		1 他会計出資金	107,560	18.8
	3 分担金及び負担金		7,940	1.4
		1 分担金	407	0.1
		負担金	7,533	1.3
	4 国庫(県)補助金		153,800	26.9
		1 国庫(県)補助金	153,800	26.9
	5 固定資産売却代金		1	0.0
		1 固定資産売却代金	1	0.0

令和7年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

(支 出)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 資本的支出			1,292,857	100.0
	1 建設改良費		666,718	51.6
		1 污水管渠整備費	541,639	41.9
		2 雨水渠整備費	70,435	5.5
		3 処理場整備費	44,478	3.4
		4 受益者負担金徴収業務費	9,166	0.7
		5 固定資産購入費	1,000	0.1
	2 企業債償還金		626,139	48.4
		1 企業債償還金	626,139	48.4

令和7年度 富士宮市下水道事業の経営方針

令和7年度は、下水道施設の適切な維持管理、管渠等の整備を引き続き推進し、雨水の排除及び汚水の適正な処理に努めます。

1 処理状況について

下水道事業の経営の基本となる業務の予定量について、公共下水道事業は年間総処理水量 10,070,135 立方メートル、農業集落排水事業では年間総処理水量 15,580 立方メートルと見込み、適正な処理に努めます。

2 営業状況について

本年度は、下水道事業収益 20 億 7,159 万 5,966 円(消費税抜き)、下水道事業費用 19 億 6,871 万 3,298 円(消費税抜き)と見込み、公営企業としてコスト意識を持った事業執行に努めます。

3 工事の概要

本年度は、汚水事業として、アクションプランによる小泉、大中里地区の管渠整備を重点的に推進するとともに、ストックマネジメント計画による星山浄化センター中央監視設備更新工事を実施します。

雨水事業では、内水解析業務を実施します。